

令和7年度補正予算の概要

動物衛生課

令和7年11月

農林水産省

<対策のポイント>

畜産振興、畜産物の安定供給等を図るため、家畜伝染病の発生等に関し緊急に対応が必要なものについて、**家畜伝染病予防法に基づく家畜の伝染性**
疾病等の発生予防及びまん延防止対策や、**水際検疫体制及び獣医療提供体制の強化**に取り組みます。

<事業目標>

家畜の伝染性疾病の発生予防・まん延防止等による畜産業の生産基盤強化

<事業の内容>

<事業イメージ>

- 1. 家畜伝染病予防費** **2,905百万円**
家畜伝染病予防法の規定に基づき、負担金・手当金等の交付を行います。

2. 農場・地域における発生予防及びまん延防止対策の強化 **482百万円**

① **養鶏密集地域・鳥インフルエンザの複数の発生があった地域での対策強化**として、**地域での消毒薬や不織布等の備蓄や、カラス・野鳥対策**を支援します。また、**野鳥飛来地での緊急消毒やため池での野鳥飛来防止対策**について支援します。

② **養豚場への豚熱、アフリカ豚熱の侵入を防止するため、野生動物や雨水の侵入防止効果が高い「壁」の整備等**を支援します。

3. 家畜伝染病等の発生時に備えた封じ込め対策 **401百万円**
家畜伝染病等が発生した際に、迅速かつ的確にまん延防止措置を講じるため、**移動式レンダリング装置の配備やランピースキン病のワクチンの備蓄等**を行います。

4. 水際検疫体制緊急強化対策 **47百万円**
輸入検査体制の維持・**水際検疫の強化**を図るため、**動植物検疫探知犬の計画的な育成及び訓練等のための施設を整備**します。

5. 産業動物遠隔診療の推進に対する支援 **28百万円**
畜産業の生産基盤強化を図るため、診療効率の向上・獣医療提供体制の強化に向けて、診療機器の導入等の**遠隔診療の高度化を支援**します。

1.家畜伝染病予防費

家畜伝染病予防費負担金	患者処理手当等交付金
モニタリング検査、農場の立入検査、豚熱ワクチン接種、飼養衛生管理指導等に要する経費	発生状況確認のための検査、家畜等の移動・搬出制限、患者・疑似患者の焼埋却、消毒ポイントの設置等に要する経費
発生予防	まん延防止

2.農場・地域における家畜衛生対策の強化

① **不織布**

① **カラス・野鳥対策**

① **野鳥飛来防止対策**

テグス →

② **野生動物侵入防止壁**

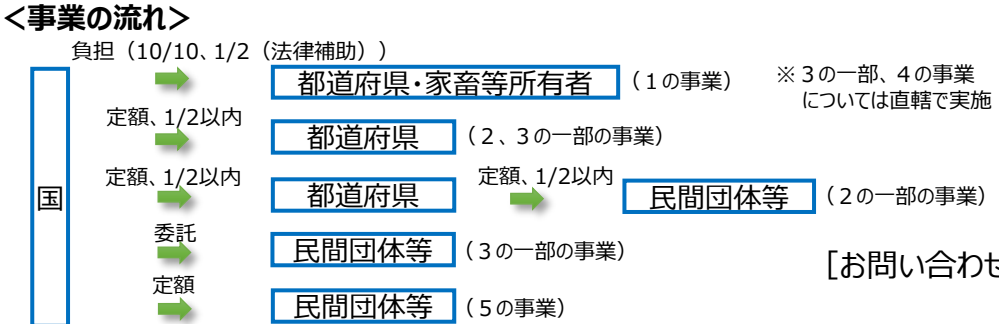
4.水際検疫体制緊急強化対策

動植物検疫探知犬による検査体制の強化

既存施設の改修工事を実施し、より適切な環境下で動植物検疫探知犬の育成及び訓練を行います。

5.産業動物遠隔診療の推進

時間・距離・人的資源の制約緩和



[お問い合わせ先] (1～4の事業) 消費・安全局動物衛生課 (03-3502-5994)

(5の事業) 消費・安全局畜水産安全管理課 (03-6744-2103)